

# スズメバチの危険な季節です



# 美<sup>み</sup> 防<sup>ぼ</sup> 新聞

## \* スズメバチの発する危険信号 \*

スズメバチは巣に近づく相手(数m~10m程度の範囲)に対して「威嚇行動」をとります。

- ・相手の周りをしつこく飛び回る
- ・相手に狙いをつけて、空中で停止する
- ・アゴを噛み合わせて「カチカチ」という音を出す

ハチの接近に驚いて騒いだり、はたき落そうとすると余計にハチが興奮して危険です。警戒音を出す威嚇は最後の警告段階なので、必ずその場から立ち去りましょう。

※静かにゆっくりしゃがむか姿勢を低くして、静かにその場を離れることが重要です。

## \* 対策方法 \*

スズメバチのいそうな場所へ行くときは、以下の項目に注意しましょう。

- ・香水、化粧品、整髪料などをつけない(スズメバチの警報フェロモンと同じ物質が含まれているものがある)
- ・黒色、暗色の服を避け、長袖・長ズボンを着用する(黒色を攻撃する性質があることと、素肌を出さないことで被害を抑える)
- ・黒い頭髪の場合、帽子を被る

※屋外で出会った場合は、駆除する事よりも逃げる事を優先しましょう。

## \* 刺されてしまった際の対処法 \*

アナフィラキシーショックの可能性はないか。

- ・意識がもうろうとしたり、呼吸困難、血圧の低下などが見られたらショック症状の兆候です。じんましん、発汗など刺された場所の痛みや腫れ以外に全身的な症状が出ます。

※兆候が見られた場合は、医療機関へ行くか救急車を呼びましょう。

刺されてから1時間以内の死亡事故が起きています。

自宅などでスズメバチ、巣を確認した際は絶対に巣へは近づかず、当社までご連絡ください(0868)26-0975 安全に巣を撤去いたします。

令和元年  
20号



## お盆



お盆はご先祖様をお迎えし、供養する期間です。



15日の盆の翌日、16日の晩に寺社の境内などに老若男女が集まって踊る盆踊りは、地獄での受苦を免れた亡者たちが、喜んで踊る状態を模したといわれます。

夏祭りのクライマックスである、旧暦7月15日は十五夜、翌16日は十六夜(いざよい)すなわち、どちらかの日に月は満月になります。

したがって、晴れていれば16日の晩は月明かりで明るく、夜通し踊ることができたのです。

今ではお盆の時期に帰郷する人も多くいることから、久しぶりに顔をあわせる機会としても機能し、ふれあいの場として楽しまれています。



屋上清掃・庭木害虫駆除・貯水槽清掃・グリストラップ清掃なども対応しております。

美作防疫コンサルタント有限公司

本社 / 岡山県津山市河面1168



TEL 0868-26-0975 FAX 0868-26-7511 MAIL mibo@go3.enjoy.ne.jp